

平成29年 水質パトロール隊レポート

瀬戸川ってどんな川



水南水質調査隊〈SSC〉

はじめに

私たちの住んでいる、瀬戸市の中央を流れている瀬戸川。
昔から人々と歩んできた川。

知っているようで、知らない瀬戸川を調べてみる事にしました。

①調査地点



(1)



①の場所は少し地面から低い所にあります。川の流が速くてお父さんが流されそうになりました。

(2)



②の場所は遊べるように整備されているようですが散歩している人もいませんでした。

(3)



③の場所は市役所の前なので比較的整備が進んでいました。BBQをしている人もいました。

(4)



④の場所は散歩をしている人をよく見かけます。また釣りをしている人がいて、オイカワをつっていました。



(5)



⑤の場所はゴミや
泡などがたくさん
ありました。

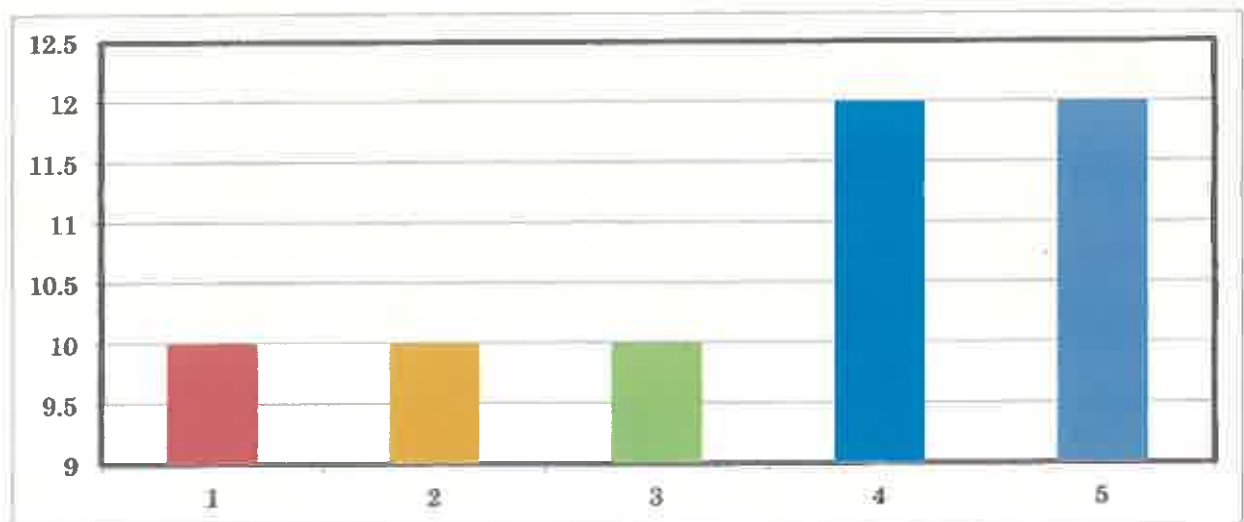


②調査の項目

- (1) COD
- (2) 水深
- (3) 川の流れの速さ
- (4) 水質階級(生き物による水のきれいさの階級)
- (5) 透視度
- (6) 水温
- (7) 川幅

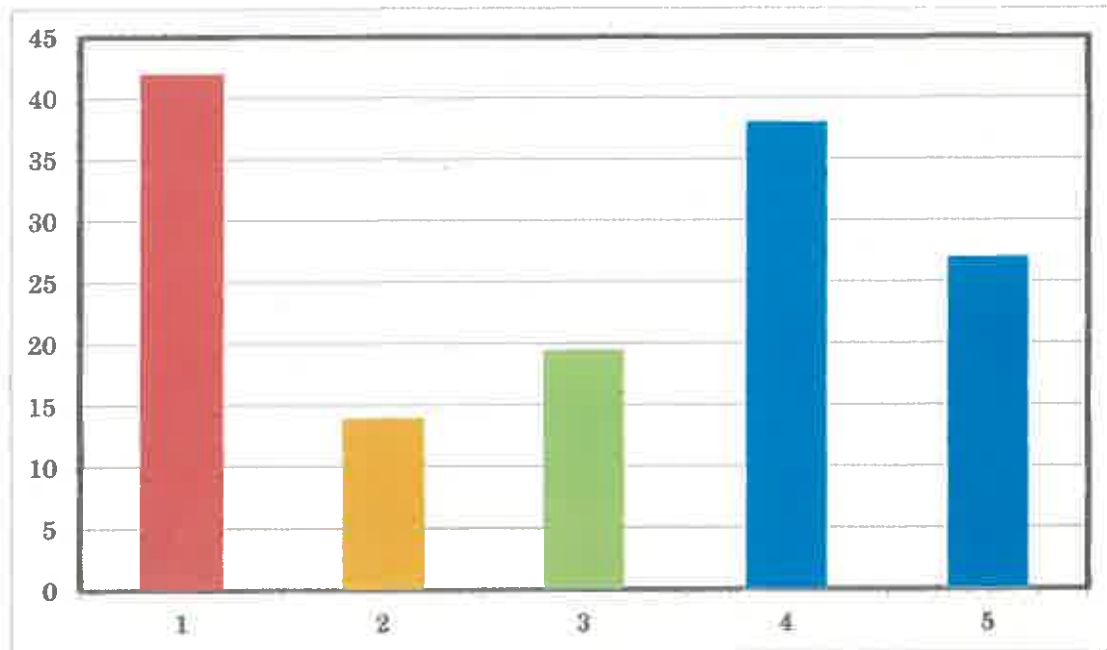
③調査結果

(1) COD (mg/l)

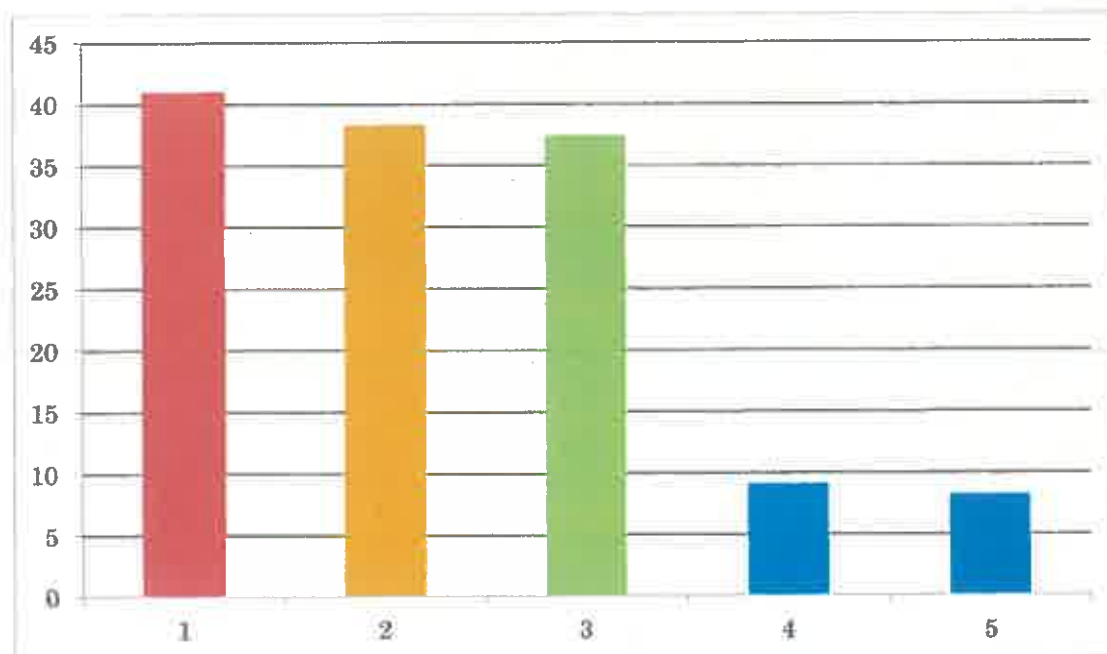


自分たちの予想よりCODが多
くてびっくりしたよ!

(2) 水深 (cm)



(3) 川の流れの速さ (cm/秒)



(4) 水質階級(生き物による水のきれいさの階級)

①水質階級Ⅱ…ヤマトシジミ

水質階級Ⅲ…シマイシビル、ミズカマキリ、
ミズムシ、スジエビ

②水質階級Ⅲ…シマイシビル、ミズムシ

水質階級Ⅳ…ユスリカ類

③水質階級Ⅲ…シマイシビル、ミズムシ、メダカ

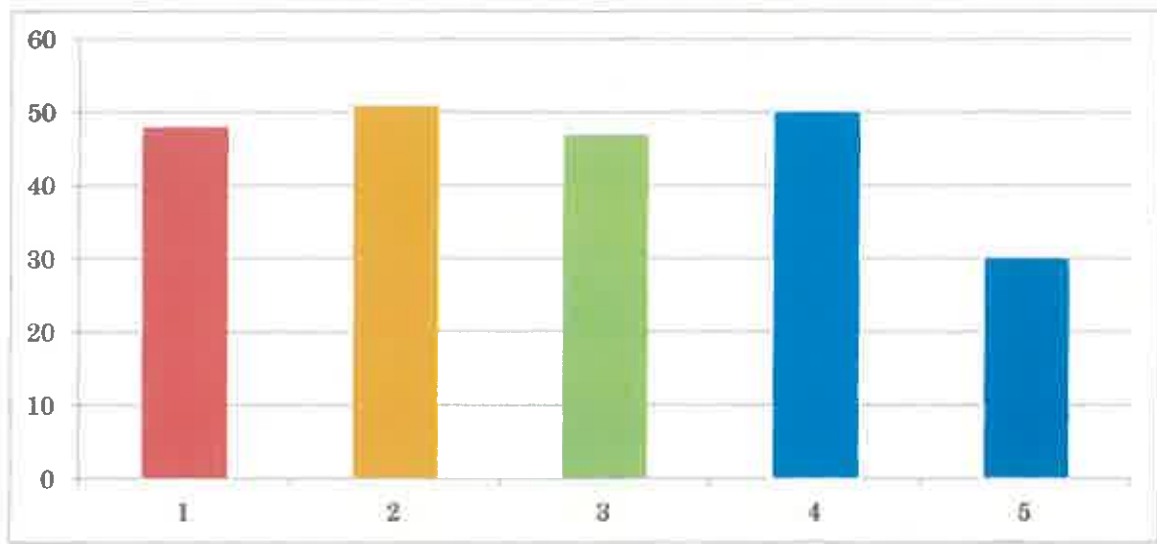
④水質階級Ⅲ…ミズムシ、ユスリカ類

⑤水質階級Ⅳ…ユスリカ類

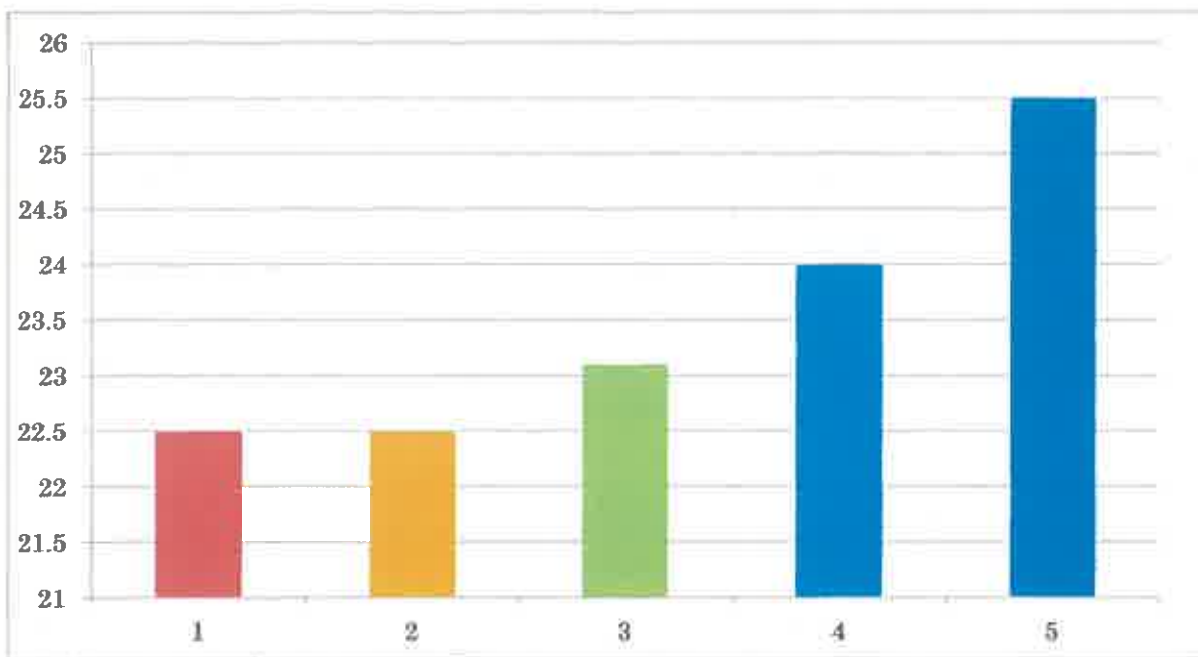


いろんな水生生物をはじめてみたよ。
砂の中や石の下にたくさんいたよ！

(5) 透視度 (cm)

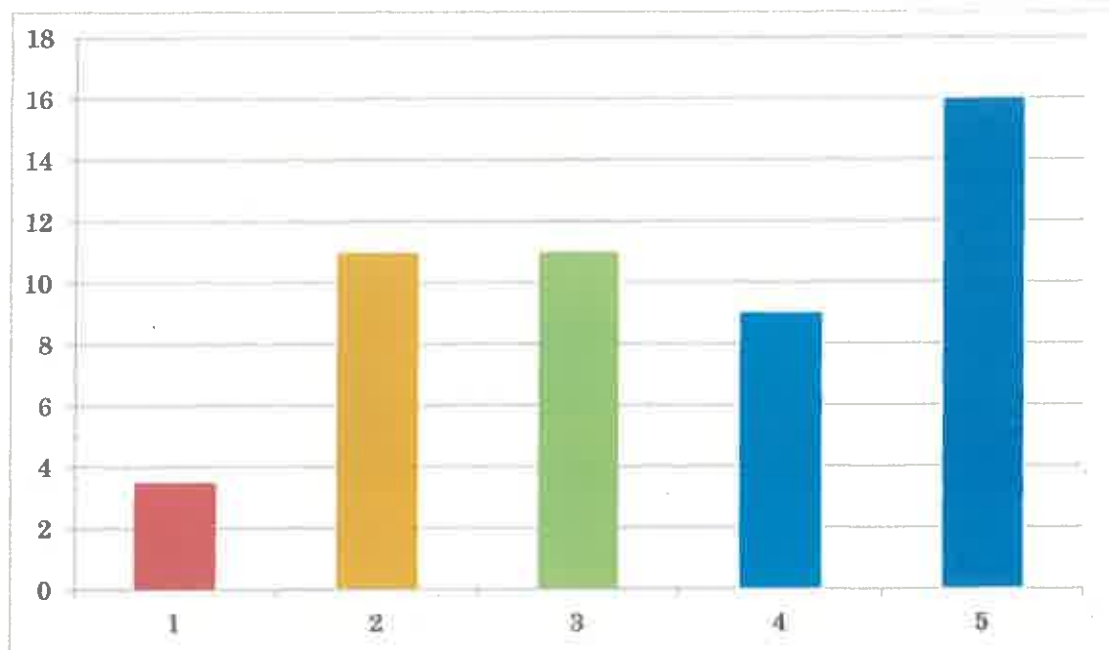


(6) 水温 (°C)



同じ日なのに温度がちがったよ！

(7)川幅(m)



④活動を振り返って

水質調査を行う際、私たちは瀬戸川のことを、全く知りませんでした。たとえば、源流はどこで、どこからどこまでが瀬戸川なのかすら分かりませんでした。

まずは、瀬戸川の事が知りたく、瀬戸市役所維持管理課に、確認する事から始めました。瀬戸川は瀬戸市内でほぼ完結しており、今回の調査に丁度良い範囲だと思いました。

そこで水生生物の調査から始めました。瀬戸川にこれほどの生き物がいるとは思っていなく、驚きの連続でしたが、ハクビシンに追いかけられた時は、瀬戸川の生態系の幅の広さを実感する事が出来ました。

その後、天候の落ち着きを待ち、水質調査・環境調査を行いました。瀬戸川の水質調査では上流域から下流域までほぼ変わらない結果となりました。瀬戸川の水辺の利用状況も見た目、とても良いところでも利用されていない箇所があり、水質の改善によりとても良い憩いの場所になりそうな所がありました。

身近な川に驚く事が多く、新たな発見が河川の奥深さを感じさせてくれた調査活動となりました。瀬戸川の水がきれいになるよう、より親しみを持てる瀬戸川なるように今後、SSCは活動をしていこうと思います。